

第一地区 史跡マップ



① 伊織霊水

【中町1丁目】



貞享3年(1686年)、重税に反対した農民一揆「加助騒動」の際、農民に同情し、救済に奔走した藩士鈴木伊織が眠る墓の入口に、きれいな水が湧いている。

⑨ 浄林寺山門・鐘楼

【分銅町】



⑩ 瘡守(かさもり)稲荷社

【分銅町】



⑫ 旧開智学校跡地

【本町1丁目】



⑭ 牛つなぎ石

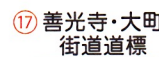
【本町1丁目】



戦国時代、甲斐の武田信玄は、北条・今川両氏と戦っていた。このとき北条・今川側は、太平洋側からの塩の流れを止めてしまっていたので、信州の民衆が大変困った。これを聞いた越後の上杉謙信は宿敵であるにもかかわらず、日本海側の塩を送ってくれて困窮を救ってくれた。糸川川街道を牛の背に積まれた塩が松本に着いたのが、永禄11年(1568年)1月11日で、その時の牛をつないでいたのが、この石だと言われている。

謙信の「義拳」を記念して「塩市」が開かれ、その後「あめ市」の祭りとなったが、この石にはしめ縄が張られ、「市神」様の御神体ともされている。

※裏面もご覧ください。



N

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)
野麦・善光寺街道道標
生安寺小路・稲荷神社
松本郵便局

あがたの森通り(旧電車通り)
至あがたの森

播隆上人像
駅前広場
JR松本駅

トリ
水道

パルコ
花時計公園

神明宮
神明宮

ほんまちえびす
神明宮

大問屋倉科家跡
極楽寺
古曳盛谷の墓
緑橋(袖留橋・堀)
大日神社
十王堂跡

生安寺小路・稲荷神社
大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
牛つなぎ石

開道記念碑
ホテル
プエナピスタ
けやき並木通り
本庄橋
栄橋

至長野
至塩尻

福徳出世地蔵
尊霊地
せせらぎ公園
浄林寺山門・鐘楼
開智橋
中央大手橋
時計博物館
旧開智学校跡地
牛つなぎ石
Mフイング・手まり時計
伊勢町通り(旧野麦街道)

女鳥羽橋
女鳥羽川

至松本城
千歳橋
幸橋
中の橋
一ツ橋
大橋
鍛冶橋
伊織霊水

善光寺・大町街道道標
松本商工会議所
発祥の地
中町通り(旧善光寺街道)
蔵の町
蔵シツク会館
はかり資料館

本町通り(旧善光寺街道)

① 伊織霊水 表面
【中町1丁目】

② 本立寺小路
【中町1丁目】



旧中町上ノ丁から本立寺の山門にいたる参道であった。慶長末年小笠原秀政の母の菩提寺と定められたが、明治5年の廃仏毀釈で廃寺となった。伊織霊水は、本立寺境内にあたる。

③ 中町神明宮
【中町1丁目】



中町の守護神。正中2年(1325年)の正月当時、湖辺の野原にあった杉の大樹の根元に、越後の国の伊保野弥太郎同じく伊勢松親子の神夢により、前田氏の許しを得て小さな祠を設け、伊勢大神を奉祀したのが始まり。現在の奥殿の宮は、元禄13年(1700年)に竣工したものだ。

④ 神明小路
【中町1丁目】



神明小路は、両側のなまこ壁に囲まれた、風情ある小路。中町の守護神たる神明宮があることに、由来する。

⑤ 一ツ橋小路
【中町1丁目】



中町から一ツ橋に通じる小路で、宮村町とはくいちがいになっている。古よりこの小路は、着店にぎわい、藩御用達の商人はここを通過して、東門から城内へ入ったという。

⑥ 裏小路
【中町1丁目】



東町大橋から大手橋(千歳橋)までの女鳥羽川左岸を、中町の裏にあたることから裏小路と呼んだ。天保3年(1832年)犀川通船の運航により、日本海の商品が運ばれるようになると、道幅一間の通り治いは、魚屋などが軒を並べにぎわった。

⑦ 新小路
【中町2丁目】



中の橋と中町を結ぶ小路。小池町とは、城下町の特徴である、くいちがいとなっている。

⑧ 松本商工会議所 発祥の地
【中町3丁目】



現在、商工会議所の駐車場となっている。春先は、藤の花が見頃を迎える。

⑨ 浄林寺山門・鐘楼
【分銅町】

京都知恩院の末寺にあたる浄土宗寺院。創建は中世にさかのぼり、小笠原氏創始の寺とされる。山門は、元禄年間(1688~1704年)の建造と伝えられており、入母屋造り本瓦葺きの四脚門で、左右に袖を持っている。また鐘楼は、弘化2年(1845年)の建立で、立川流の作といわれる。

⑩ 瘡守(かさもり)稲荷社
【分銅町】

古来より、五穀豊穡、商売繁盛、授福招運の稲荷社として崇敬されてきた。元の名称は「笠守」だったが、江戸時代に江戸の大名が瘡瘡(天然痘)にかかった時に祭り、霊験があったため、「瘡守」と名付けられた。江戸時代に大火に遭ったが、燃えてくる炎に対し黒い影が立ち、火が消えたことから「火伏せの神」としても信仰された。

⑪ 福徳出世地蔵尊霊地
【分銅町】



元禄15年(1702年)の銘。西は十王堂とは言わず、地藏堂が伊勢町西境にあった。昔から講をたてて祀ったが、昭和初期に、当時の管理者が地藏を裏町の芳仙寺へ売ってしまった。しかし分銅町と巾上の有志で、再度似た地藏および尊霊地を作り、祀った。現在は町会で、先立ってお祭りを行っている。区画整理事業により、場所は現在の分銅町公民館の東隣りにある。

⑫ 旧開智学校跡地
【本町1丁目】

明治6年(1873年)5月、全久院廃寺の建物を利用して開校され、昭和38年(1963年)3月まで90年間続いた、わが国で最も古い学校の一つである。

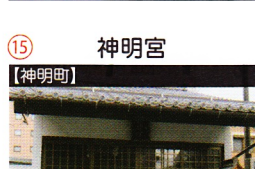
現在開智小学校の北側に現存し、復原された校舎は、当初は明治9年(1876年)4月に、この土地に建築された。学校の様子は「土地(ところ)自慢ではござらぬが建築の出来は目今(ただいま)日本第一等の小学校」と、『信飛新聞』(明治9年)で伝えられている。

⑬ 同心小路
【本町1丁目】



元禄9年(1696年)に、藩主水野忠直が設けた町。同心の屋敷があったので、同心小路と呼ばれる。およそ10人の町同心が住み、本町・東町・安原町にあった同心番所に詰め、昼夜をわかつた、城下の治安維持と商取引の不正を取り締まった。

⑭ 牛つなぎ石 表面
【本町1丁目】



昔は、神明町鍛冶小路に祀られていた。全国に鎮座する神明宮は、すべて伊勢信仰に由来するもので、伊勢の内宮(天照皇大神・天照大御神)あるいは外宮(豊受大神)を分霊したものである。

⑮ 神明宮
【神明町】



昔は、伊勢町と国府町の間に神明小路があり、その中間に神明宮が祀られていた。

⑯ 善光寺・大町街道道標
【本町1丁目】

善光寺街道は、中山道の洗馬追分から、北国街道の篠ノ井追分までの約67kmで、さらに善光寺までは約80kmだったと言われている。道標は、松本宿の北側の本町通りと中町通りの交差点と、伊勢町通りの交差点にそれぞれ1本ずつ建てられている。

⑰ 野麦・善光寺街道道標
【本町2丁目】

⑰と同じ種類の道標だが、道標のある伊勢町通りと本町通りとの交差点が、野麦街道の起点となっている。

⑱ ほんまちえびす
【本町3丁目】



松本のあめ市は「敵に塩を送る」という故事にちなむ伝統行事であり、商売繁盛で親しまれているえびす様が、祀られている。商都松本市の発展を願い、平成3年3月に、ほんまちえびすの道しるべを建てた。

⑳ 生安寺小路・稲荷神社
【本町2丁目】

本町から東へ入る小路名。かつては生安寺(現在は蟻ヶ崎へ移転)が見通せる小路であった。また3月・5月には、節句のみな人形を売る店が連ねたので、ひな小路とも呼ばれた。

㉑ 鍋屋小路
【本町4丁目】



町人町・飯田町の南端の角から、北へ入る小路名。「古実伝連記」には、「鍋屋有之故鍋屋小路」というと、この小路の由来が述べられている。鍋屋とは、鍋や釜を作る鋳物師職人の事で、四軒の鋳物師屋があったという。

㉒ 天神小路
【本町5丁目】



町人町・本町五丁目から東へ入る一町名。本町から天神の社が見通せるので、天神小路と呼ばれた。なお、ここには小笠原秀政時代に京都右近に模した天神馬場が設けられていた。

㉓ 極楽寺 古曳盤谷の墓
【本町5丁目】

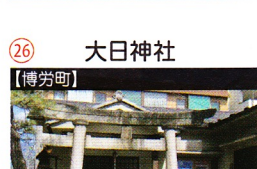


古曳盤谷(1806年~1885年)南宋画の開祖。伯耆国(現鳥取県)出身。飯田町へ画塾を開く。彼の寿考碑は、深志神社境内(以前は松本城東門)にある。鐘楼は、江戸時代のものである。

㉔ 大問屋倉科家跡
(松本郵便局発祥の地)
【本町5丁目】

松本に初めて郵便局が設置された問屋倉科家跡。それまで飛脚仲間によって運ばれていたが、明治5年7月1日「松本郵便役所」が倉科七郎宅に設けられて、取扱いが始まった。手紙は、脚夫が郵便行李を肩に、定められた線路に沿って運送する。松本~東京の所要日数は6日、切手代は2銭であった。

㉕ 緑橋(袖留橋・堀) 表面
【本町5丁目・博労町】



博労町公民館隣りにある神社。通称「お大日(だいにち)様」と呼ばれている。藩政時代に大日如来を主尊とする天台宗の寺院だったが、明治初めの廃仏毀釈から大日様を救おうと、信者らが天照皇大神を祀った。現在神殿の中には木彫りの像が3対安置されており、左は不動明王、中央は大日如来、右が毘沙門天である。祭典は毎年6月27日に行われ、博労町の守り神として親しまれている。

㉗ 開道記念碑
【西長沢町】

この開道記念碑は、明治から大正にかけて、国府町・西五町・新伊勢町の辺りに建てられていた。松本駅周辺の土地区画整理事業により現地の道路端へ復元することが困難となったため、同事業により造成された松本駅前公園へ、昭和63年3月に移転し、復元したものだ。

㉘ 十王堂跡
【博労町】

30㎡の敷地に、善光寺の方角の北に向かって、たくさんの石碑・石仏が並ぶ。台座からの高さが3mもあろう、大きな聖観音座像もある。石幢は六角の石塔で、死者供養の目的で建てられた物と考えられている。十王堂は、天正18年(1590年)、石川数正が泉州堺から松本へ移封になり、翌年の松本城築城にかかる頃、松本の四方の入口に、城郭保護のため建てられたもの。博労町の十王堂は、江戸中期の正徳2年(1712年)に浄土宗の十輪院と併合されたが、江戸末期までに荒廃し、その後は北向観音として、地域住民の信仰を集めた。